

# 武蔵野市消防団、機関員訓練を実施

武蔵野消防署

武蔵野消防署では、5月31日から7月7日までの火曜日及び木曜日の夜間、武蔵野市消防団に所属する機関員を対象とした訓練指導を実施しました。

今年度は、長期間の日程として各1個分団単位での集中した訓練指導としました。

今回実施した機関員訓練では、有圧水利と使用する消火栓の取扱い訓練、狭あい道路での誘導要領、実走行での緊急走行時における乗車員全員によるコメントードライブ要領及び赤信号交差点での進入拡声要領を指導し、震災時における消防活動を見据えた無圧水利でのポンプ運用訓練指導を実施しました。

ポンプ運用訓練では、不具合箇所発生時における各種計器及びモニターの状況確認、機関員と筒先担当員との無線交信訓練、ダブル吸水、第3線の放水、緊急時における復旧操作等、消防団車両の能力を最大限に発揮し、安全に運用できる訓練指導を実施しました。

本訓練にて、消防団車両の特性を理解し、署隊と消防団との安全管理意識を高め、災害に団結して立ち向かう認識のもと有意義な訓練となりました。

